



図書館だより

宇・海道小学校
R5年2月号

2月は雪消月（ゆきげづき：雪がきえる月）や小草生月（おぐさおいづき：草がはえてくる月）ともいわれ、春の気配を感じ始める時期です。通学路の木々や歩道沿いに新しい芽が見つかるかもしれません。図鑑で春の植物を調べたり、春のお話を図書室で借りたりして、心もほんのり温かくなりませんか？

とくべつかしだし こんねんど さいしゅうりよう 特別貸出と今年度の最終利用について

図書室では、2月22日（水）から3月8日（水）まで特別貸出として1回の貸出を3冊までに増やします。いつか読んでみたいと思っていた本や思い出の1冊をこの機会にぜひ借りてみましょう。また2学期に40冊以上読んだ人には多読賞を贈ります。ぜひ図書室に足を運んでくださいね。

今年度の最終貸出日は・・・

6年生…3月3日（金）、最終返却日は3月10日（金）

1～5年生…3月8日（水）、最終返却日は3月15日（水）

です。返していない本がないか、身の回りをチェックしてみましょう。

チャレンジ読書 達成

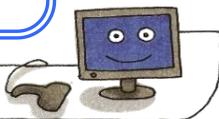


1-1 そとわ 晴子 さん



1年生の中で、チャレンジ読書がひそかなブームになっています。お友達同士で本を探したり、感想を話したりする様子も見られます(^_^)

図書室カウンターから



寒い日は特に、暖かい図書室がにぎわいます。ソファやストーブの近くでゆっくり読書をして、それぞれの時間を楽しんでいます。オリジナルの図書リストを作ってシリーズ読破を目指す人、「ことばコーナー」に参加する人、進んで図書室の仕事を手伝える人、のんびりした時間を過ごす人。いろいろな過ごし方ができる場所ですね。これからも利用のルールを守って、楽しく過ごしやすい図書室にしていきたいと思います。

今年のベストリーダーは？

4月からの貸出回数が一番多かった人気の本を学年ごとに紹介します。みんなの読んだ本は入っているかな？“かいどう年間貸出ランキング”として図書室入り口に並んでいます。読んだことがなかったら、ぜひ図書室で手に取ってみてくださいね。

1年生	『いちにちじごく』(ふくべ あきひろ) PHP研究所
2年生	『きのこ』(埴 沙萌) ポプラ社
3年生	『消えた時間割』(西村 友里) 学研プラス
4年生	『四つ子ぐらし 1』(ひの ひまり) KADOKAWA
5年生	『雨ふる本屋』(日向 理恵子) 童心社
6年生	『ルリユールおじさん』(いせ ひでこ) 講談社 『自閉症の僕が跳びはねる理由』(東田 直樹) KADOKAWA



新しい本のおしらせ



「まだまだあった!! アレにもコレにも!モノのなまえ事典」杉村喜光/ポプラ社



「マンガでわかる! 小学生のためのスマホ・SNS防犯ガイド」佐々木成三/主婦と生活社



「ゆるゆるサメ図鑑」アクアワールド茨城県大洗水族館/学研プラス



「ノラネコぐんだん うみのたび」工藤ノリコ/白泉社



「意味がわかるとスッキリする超短編クイズ54字の物語Q」氏田雄介/PHP研究所



「日々臆測(飛び教室の本)」ヨシタケシンスケ/光村図書出版



「ねずみくんのきもち」

なかえよしを 作 上野紀子 絵

1月26日(木)に、海道小で一斉に行われた人権の授業で伊藤先生が紹介していた絵本です。「おもいやり」ってなんだろう。相手へ「おいしい」を「やる」

こと。想像すること。一見小さな子向けの絵本に見えますが、改めて相手の立場にたって考えるということ、みんなが一人一人大切だということが感じられる一冊です。

ねずみくんのきもち



「子どもの本で平和をつくる」

— イエラ・レップマンの目指したこと —

キャシー・スティンソン 文 マリー・ラフランス 絵
さくまゆみこ 訳

第二次世界大戦後、「本」の力を信じ、「本」を通して世界平和を目指したイエラ・レップマンの物語です。悲しいニュースが多い今の世の中だからこそ、おうちの方と一緒にぜひ読んでほしい本です。

